

◆保健センター大規模改修計画に係る施設利活用意向調査結果について

1 調査目的

施設の老朽化が進む保健センターは、機能を維持しながら改修工事を行う必要があるため、隣接市有地に現施設と同規模の施設を増築し、保健センター機能を一旦移転させて改修を行う計画を立てている。一方、今後の市の財政負担の軽減を図るため移転後の空き施設については、改修工事は行わずに解体することも考えられる。

そこで、増築する建物と機能移転後の建物を一体的に活用する可能性とその有効性を探るため、昨年度『子どもと子育て家庭への支援に関する新たな複合施設庁内検討委員会』内で抽出・検討された機能以外の機能について意向調査を実施し、市として総合的に判断するための資料とするものである。

2 意向調査結果

	所管課	移転させたい機能	機能移転等による効果	移転後の現施設の方向性	移転させたいもの		評価
					諸室	広さ	
1	男女平等推進センター	(全機能) 1 相談事業 ・DV相談(24h対応) ・LGBT相談 ・女性法律相談 ・犯罪被害者相談 2 講座・イベント ・女性の活躍推進 ・男性の子育て支援 ・多様性を認める社会等々 3 関係団体活動支援 ・会議室の優先利用 ・印刷機の利用 等	健康課(母子保健事業)や子ども家庭センター等と、同居あるいは近居することで、女性関連事業の連携が期待できる。	市民会館(社会教育施設)の一角を間借りしているが、移転により本来の市民会館としての活用が図れる。	執務室	158.62㎡ (現有面積)	『子ども子育て家庭への支援のあり方検討有識者会議』の中で、連携の在り方など一体的に検討が行われることが望まれる。
2	総務課	市庁舎から移転する課に係る文書保管スペース	外部倉庫のレンタル費用を削減できる	地下文書庫の拡充や他の利用に供する	文書庫	必要量	保健センター増築に係る基本計画策定時に、必要機能として整理する必要あり。
3	安全対策課	健康課・安全対策課所管の感染症対策用品(マスク、防護服等)	都から貸与されている倉庫の有効活用が図れる	本来目的である災害用備蓄用資機材の保管場所として使用を継続する	備蓄保管庫	約100㎡	

*その他、現在保健センターに備蓄されている『薬事センター用医薬品及び緊急医療救助資機材』については、引き続き保管場所の確保をお願いしたいといったことや、隣接市有地の活用にあたっては東側の児童公園と緑の連続性を図れるよう工夫ができないかといった意見などがありました。